

日御碕の地形

日御碕には、高さ 25m と 34m の 2 つの海岸段丘が非常に高い場所にあります。日御碕灯台は下段の海岸段丘の上に立っており、上段の段丘には駐車場があります。これらの段丘は、海がこの高さまで達していた、約 20 万年前から 10 万年前に形成され、波と海水が海岸を削り、浸食して、その結果平面になったと考えられています。

日御碕一帯はかつて 10～15m の厚さの風化した土に覆われていました。しかし季節風によるはげしい波しぶきを受けやすい西側では土壌は削り取られ、今日では岩盤層を見ることができます。